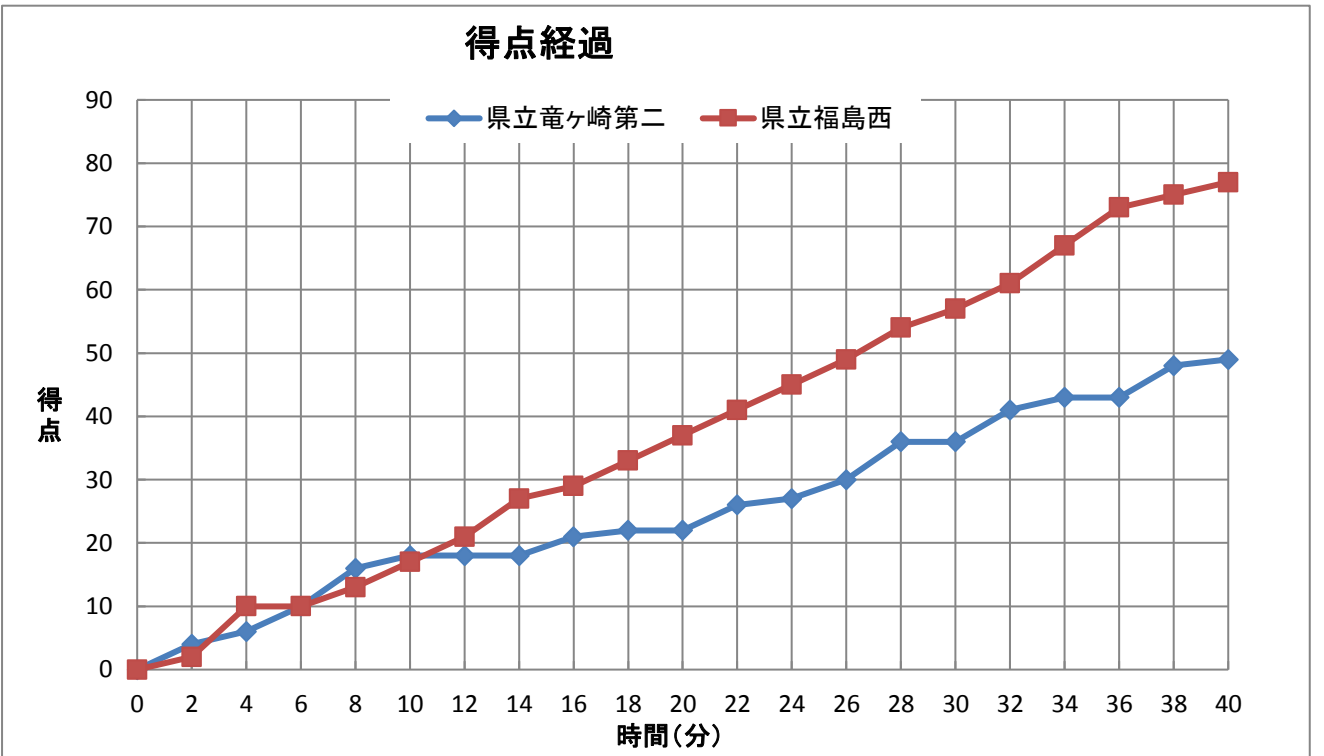




平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子		平成28年7月31日		14:30 開始															
1回戦		広島サンプラザ		A															
県立竜ヶ崎第二 49		<table border="1"> <tr><td>18</td><td>1st</td><td>17</td></tr> <tr><td>4</td><td>2nd</td><td>20</td></tr> <tr><td>14</td><td>3rd</td><td>20</td></tr> <tr><td>13</td><td>4th</td><td>20</td></tr> </table>		18	1st	17	4	2nd	20	14	3rd	20	13	4th	20	77		◎ 県立福島西	
18	1st	17																	
4	2nd	20																	
14	3rd	20																	
13	4th	20																	
(茨城県)				(福島県)															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則						
* 4	足立 華	6	0	2	2	0	* 4	梅津 沙妃	3	0	1	1	2						
* 5	駒組 花菜	8	0	3	2	3	* 5	渡邊 悠	13	0	5	3	4						
* 6	足立 真帆	2	0	0	2	1	* 6	松本 唯	16	0	8	0	1						
7	近野 綾郁	2	0	1	0	1	* 7	佐藤 京香	25	0	11	3	2						
8	本間 胡桃	2	0	1	0	2	* 8	成田 瑞穂	9	0	4	1	3						
9	長谷川 未佳	3	0	1	1	3	9	吉田 早希	6	0	3	0	2						
10	齊藤 未織	8	0	3	2	1	10	鈴木 暁	0	0	0	0	0						
* 11	板垣 哉也子	9	0	4	1	3	11	霜山 萌	1	0	0	1	0						
12	山口 桃佳	0	0	0	0	2	12	鈴木 沙楓	4	0	2	0	1						
13	関根 楓	2	0	1	0	0	13	鈴木 杏	0	0	0	0	1						
14	小泉 雛	3	0	1	1	0	14	岩崎 陽菜	0	0	0	0	0						
* 15	伊藤 みらの	4	0	2	0	3	15	中田 夏海	0	0	0	0	0						
コーチ	宮田 宗典					0	コーチ	渡邊 拓也					0						
Aコーチ	中根 和章						Aコーチ	五十洲 あかね											
合計		49	0	19	11	19	合計		77	0	34	9	16						
主審: 山崎仁士																			
副審: 有馬信太																			



CTO	1・2P	3・4P				OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	15:41	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	18:17	:	:	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕
 スタート、竜ヶ崎第二#4、5、6、11、15 福島西#4、5、6、7、8
 第1P、竜ヶ崎第二はオールコートマンツーマンプレス、福島西はハーフコートマンツーマンでゲーム開始。竜ヶ崎第二は積極的なプレスをかけ、相手のパスミス、バイオレーションを誘い得点につなげる。高さに勝る福島西はミドルシュートとオフェンスリバウンドで着実に加点する。中盤、福島西もオールコートで激しいディフェンスに変え、真っ向勝負に挑む。#5、#6、#7と安定したシュートで得点を加える。平面の運動量で勝負した竜ヶ崎第二が18対17と1点リードして終了。
 第2P、スタートで#5、#6のドライブインや合わせなど5連続ゴールで逆転し徐々に点差が広がる。竜ヶ崎第二はメンバーを大きく変えながら変わらずプレッシャーをかけ、ドライブインを仕掛けるが、ゴール下では高さに勝る福島西のリバウンド、シュートブロックに苦しむ展開。ファウルも重なり相手にフリースローを与える苦しい展開になる。37対22で福島西が15点リードし前半を折り返す。
 第3P、竜ヶ崎第二オールコートマンツーマンプレス、福島西はハーフコートマンツーマンでスタート。竜ヶ崎第二はギアをあげ、激しいルーズボールで食らいつくも、福島西#6が確実にジャンプシュートを決める。竜ヶ崎第二は積極的なドライブインによりファウルをもらってもフリースローを確実に2本決めきれず波に乗れない。竜ヶ崎第二はオールコートマンツーマンプレスに戻しさらに激しくプレッシャーをかけるが、相手の高さの前に徐々にドライブインのシュートも落ち始める。
 第4P、互いに高い確率のシュートで激しい点の取り合いの展開になる。福島西#7のジャンプシュート、ゴール下の強さで徐々に点差が開き始める。竜ヶ崎第二はゾーンで流れを変えようとするが、福島西の安定したジャンプシュート、1対1の強さで点差は縮まらない。残り2分竜ヶ崎第二総替えで最後プレッシャーをかけるが、福島西が落ち着いてコントロールし試合終了。最後まで竜ヶ崎第二は激しいディフェンスで相手を苦しめたが、77対49で福島西が2回戦進出を決めた。

戦評: 平田 篤 記録: 県立広島高校